

2025年4月10日

お客様へ

株式会社山陰合同銀行

【重要】サポート詐欺にご注意ください

インターネット利用中に「ウイルスに感染しました！」などの警告画面が表示され、お客様が偽のサポート窓口へ電話してしまうことで、不正送金に繋がる事例が発生しています。

被害に遭わないために、サポート詐欺の手口や、対応方法、ビジネスインターネットバンキングで利用する「トランザクション型ハードトークン」について、今一度ご確認いただくとともに、社内で情報の共有をお願いいたします。

記

<手口>

1. 偽のサポート窓口へ電話すると、犯人はウイルス駆除を装い、パソコンを遠隔操作できるソフトのインストールを誘導します。
2. その後、ウイルス駆除が成功したことを確認するなどの理由で、お客様にインターネットバンキングにログインさせ、お客様には偽の画面を表示するなどし、その間に裏で遠隔操作し、振込データを作成します。
3. 言葉巧みに振込データの確認画面に誘導し、振込時に必要な暗証番号の入力やトランザクション型ハードトークンによる認証をお客様にさせます。

<対応方法>

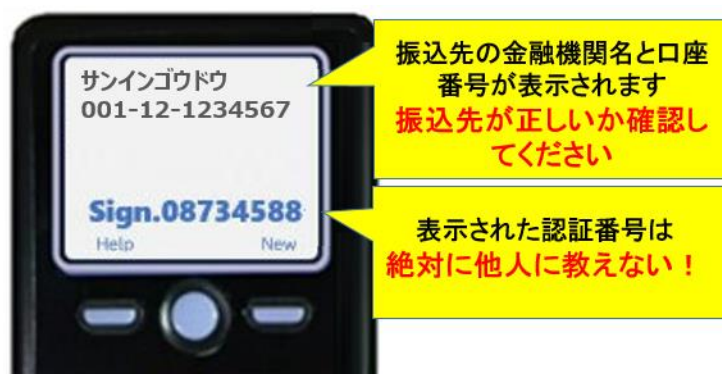
- ・インターネット利用中に警告画面が表示されても、画面に表示された電話番号等に絶対に連絡しないでください。
- ・警告画面の消去方法
ブラウザを強制終了するかパソコンを再起動してください。
- ・万が一、身に覚えのないお取引を発見された場合には、ただちに当行のお取引店までご連絡ください。

<トランザクション型ハードトークン利用時の注意事項>

当行では、不正送金に繋がる以下の重要な取引にはハードトークンの利用を必須としています。
ハードトークンを利用する際は、ご自身の操作に基づいた利用であることを確認いただき、安易にハードトークンの認証をしないようご注意ください。

1. 振込・振替先口座の登録・変更
2. 新規先への振込
3. 税金・各種料金の払込（民間向け）
4. 総合振込／給与・賞与振込先口座の登録・変更
5. 振込データファイル受付
6. 利用者情報の登録・変更 など

<振込時の表示イメージ>



以 上